

項目	内容								
医薬品区分	一般配置兼用医薬品								
薬効分類	葛根湯								
承認販売名	葛根湯エキス錠〔大峰〕								
製品名	葛根湯エキス錠〔大峰〕								
製品名（読み）	カクコントウエキスジョウオオミネ								
製品の特徴									
使用上の注意	■相談すること 1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。 (1) 医師の治療を受けている人。 (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。 (3) 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。 (4) 胃腸の弱い人。 (5) 発汗傾向の著しい人。 (6) 高齢者。 (7) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。 (8) 次の症状のある人。 むくみ、排尿困難 (9) 次の診断を受けた人。 高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害 2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。 〔関係部位：症状〕 皮膚：発疹・発赤、かゆみ 消化器：吐き気、食欲不振、胃部不快感 まれに次の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けること。 〔症状の名称：症状〕 偽アルドステロン症：手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。 ミオパチー：手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。 肝機能障害：発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。 多形紅斑：皮膚が広い範囲で赤くなる、水疱が皮膚の赤い部分にあらわれる、高熱、のどの痛み等が持続したり、急激に悪化する。 3. 1ヵ月位（感冒の初期、鼻かぜ、頭痛に服用する場合には5～6回）服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。 4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。								
効能・効果	体力中等度以上のものの次の諸症：感冒の初期（汗をかいていないもの）、鼻かぜ、鼻炎、頭痛、肩こり、筋肉痛、手や肩の痛み								
効能関連注意									
用法・用量	次の量を食前又は食間に水又は白湯にて服用すること。 （食間とは、食後2～3時間を指します。） 〔年齢：1回量：1日服用回数〕 成人（15歳以上）：4錠：3回 15歳未満7歳以上：3錠：3回 7歳未満5歳以上：2錠：3回 5歳未満：服用しないこと								
用法関連注意	(1) 用法・用量を厳守すること。 (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。								
成分分量	12錠中 <table><tr><th>成分</th><th>分量</th><th>内訳</th></tr><tr><td>葛根湯エキス(1/2量)</td><td>2400mg</td><td>(カクコン4g、マオウ・タイソウ各2g、ケイヒ・シャクヤク各1.5g、カンソウ1g、ショウキョウ0.5g)</td></tr></table>			成分	分量	内訳	葛根湯エキス(1/2量)	2400mg	(カクコン4g、マオウ・タイソウ各2g、ケイヒ・シャクヤク各1.5g、カンソウ1g、ショウキョウ0.5g)
成分	分量	内訳							
葛根湯エキス(1/2量)	2400mg	(カクコン4g、マオウ・タイソウ各2g、ケイヒ・シャクヤク各1.5g、カンソウ1g、ショウキョウ0.5g)							
添加物	ステアリン酸マグネシウム、カルメロースナトリウム(CMC-Na)、カルメロース(CMC)、部分アルファー化デンプン、二酸化ケイ素								
保管及び取扱い上の注意	(1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管すること。 (2) 小児の手の届かない所に保管すること。 (3) 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり、品質が変わることがある）。 (4) 使用期限を過ぎた製品は服用しないこと。 (5) 本剤は天然物を原料としているため、色調、味又は香り等に多少の差異が出ることがありますが、効果には変わりありませんので安心して服用してください。								
消費者相談窓口	会社名：伸和製薬株式会社 住所：〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町二丁目15番15号 問い合わせ先：情報管理室 電話：0120-019-776 受付時間：9時から17時まで（土・日曜、祝日を除く）								
製造販売会社	大峰堂薬品工業（株） 奈良県大和高田市根成柿574番地								
販売会社	伸和製薬（株）								
剤形	錠剤								
リスク区分等	第2類医薬品								